

HDDコピーツール 〈CloneDrive〉

取扱説明書



1. 概要	3
2. 対応OS・対応機種	4
3. インストール方法	5
4. アクティベーションを行う	8
5. 使用方法	14

- 起動中のシステムの丸ごとバックアップを、本機に接続した2台のHDD/SSDに同時に行えます。
- 使用している容量分だけコピーを行うので、実使用量が上回らなければ、大きい容量のHDDから小さい容量のSSDへのコピーが可能です。
- Windowsのシステムをあらかじめコピーしておき、システムに異常が起きた場合、コピーしたHDDと入れ替えて復旧する、といった使い方が可能です。

【対応OS】

■Windows

- Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vista

※インストールおよびソフトウェア実行の際には、管理者権限が必要となります。

※上記以外のOSでは動作しません。

※Windows Updateにて最新の状態（ServicePack含む）にしてご使用ください。
最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

【対応機種】

■Windows

- USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機
（USB3.0モード動作時）
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機
（USB2.0モード動作時）
- CPUクロック 2GHz、メインメモリ2GB以上推奨

※intelチップセット搭載モデル推奨

※本ソフトウェアはCROS2U3RVがUSB接続されていないと動作しません。

※本ソフトウェアをインストールする際は、光学ドライブおよびインターネット接続環境
が必要になります。

※すべての環境での正常動作を保証するものではありません。

●動作確認済みUSB3.0ホストコントローラ

- | | |
|------------------------------------|--|
| • intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ | • FrescoLogic FL1100 USB3.0 ホストコントローラ |
| • intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ | • RENESAS(NEC) μPD720200/202 USB3.0ホストコントローラ |
| • Asmedia Asm1042 USB3.0ホストコントローラ | • VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ |
| • ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ | |

※ USB3.0で接続する場合は、USB3.0ホストインターフェイスが必要になります。

従来のUSB2.0ホストにも接続できますが、その場合の転送速度の上限はUSB2.0（480Mbps）になります。

※ 各ホストコントローラのドライバは最新のものをご使用ください。

- ①CROS2U3RV付属のCD-ROMをPCにセットして開きます。
- ②Software>CloneDrive>CloneDrive_setup.exeをダブルクリックします。



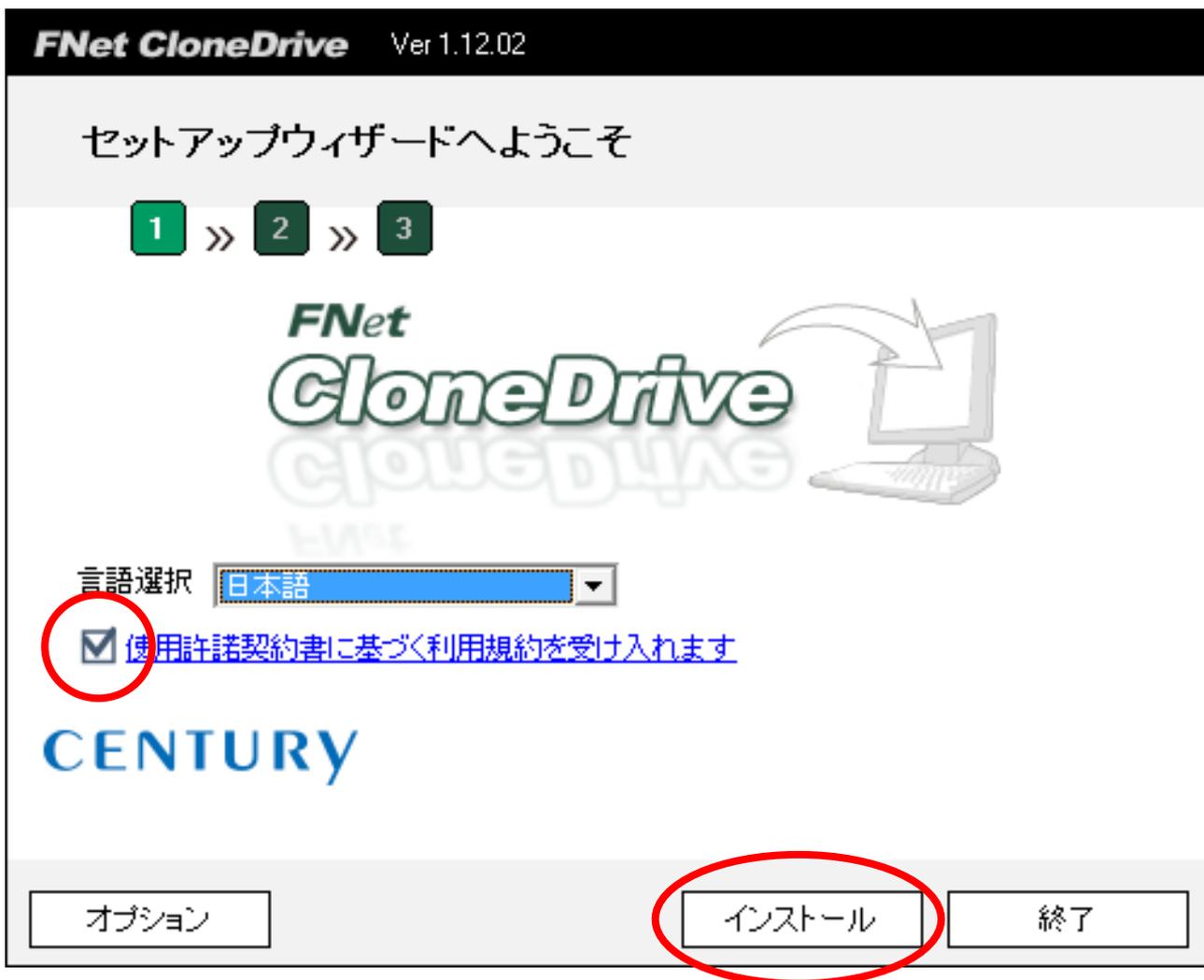
- ③お使いの環境により、ユーザーアカウント制御の画面が出る場合がありますので、 をクリックしてください。



④インストール画面が表示されます。

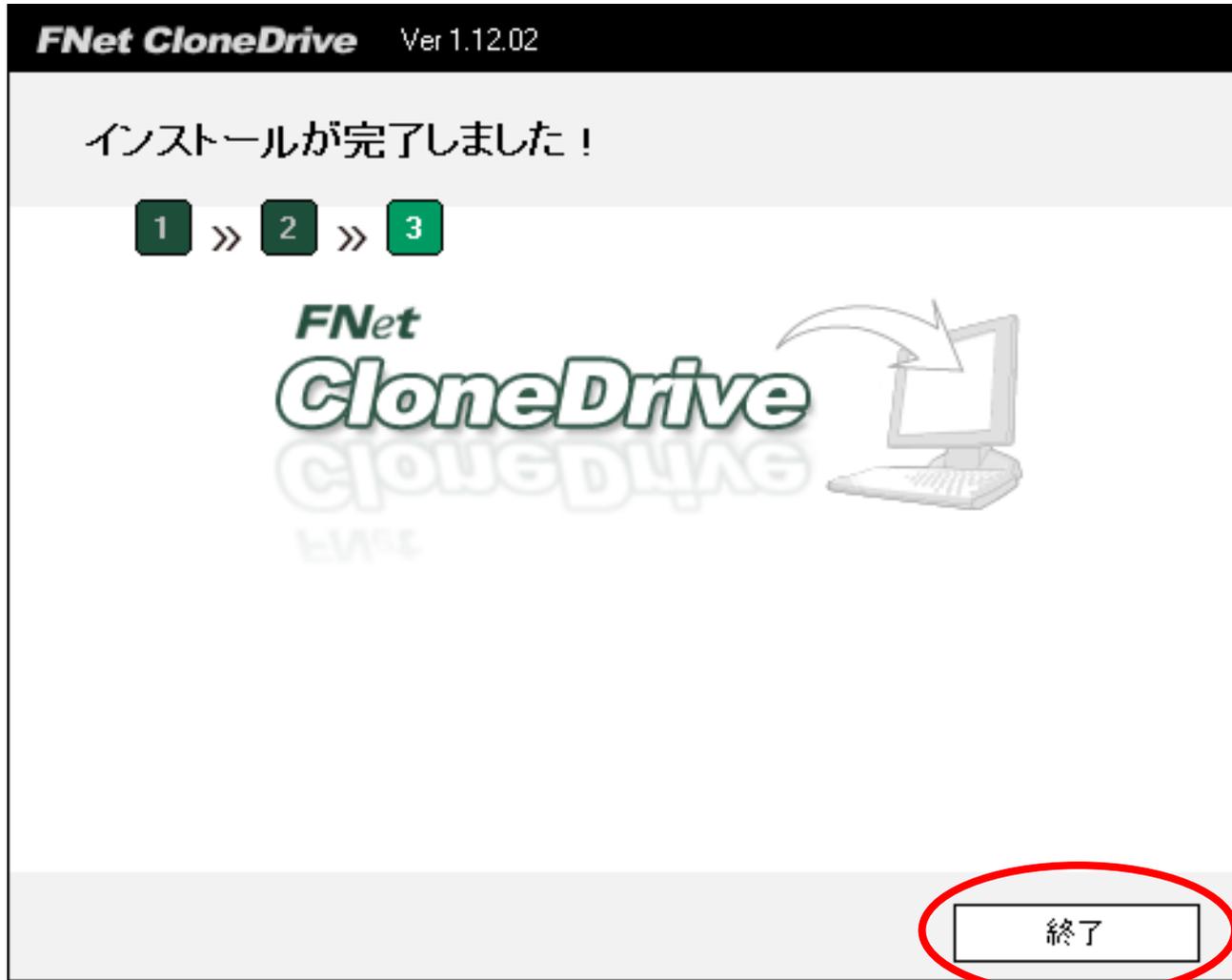
「[使用許諾契約書に基づく利用規約を受け入れます](#)」の部分をクリックし、使用許諾契約の内容を確認します。確認したら、

「[使用許諾契約書に基づく利用規約を受け入れます](#)」の左側にチェックを入れ、 をクリックします。



⑤ インストールが進行し、完了します。

をクリックすると、インストールウィザードが終了します。



本製品の初回起動時、アクティベーション(認証作業)が必要となります。
アクティベーションを行うことにより、初めてソフトが使用可能となります。

※アクティベーションは初回起動時のみ必要な作業となります。

いちどアクティベーションを行えば、次回起動時から本作業は必要ありません。

〈アクティベーションに必要なもの〉

- CROS2U3RV本体

※アクティベーションを行う前に、PCと接続されている必要があります(HDD/SSDの接続は必要ありません)。

- CROS2U3RV本体裏側に貼付のシリアルコード

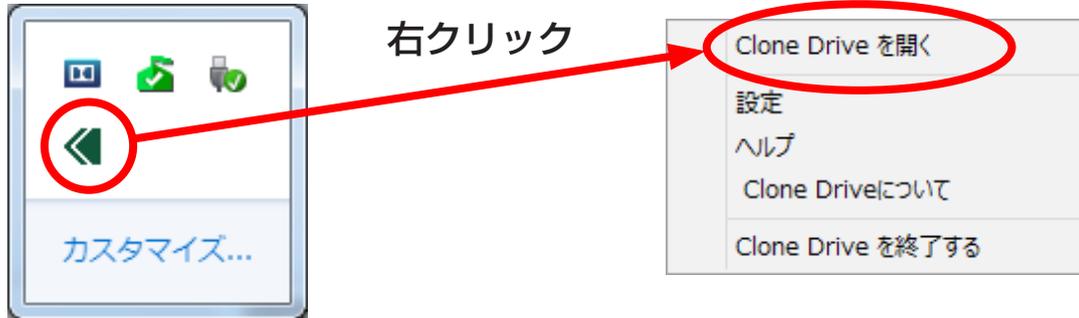
- 使用するPCにインターネット接続環境が必要

※アクティベーションにはインターネットを経由しての通信が必須となります。

インターネット接続環境がないPCでのアクティベーションは行えません。

〈アクティベーション方法〉

- ①本ソフトはタスクバーに登録されますので、タスクバーから次のアイコンを右クリックし、**Clone Drive を開く** を選択します。



②起動が完了すると、次の画面が表示されます。

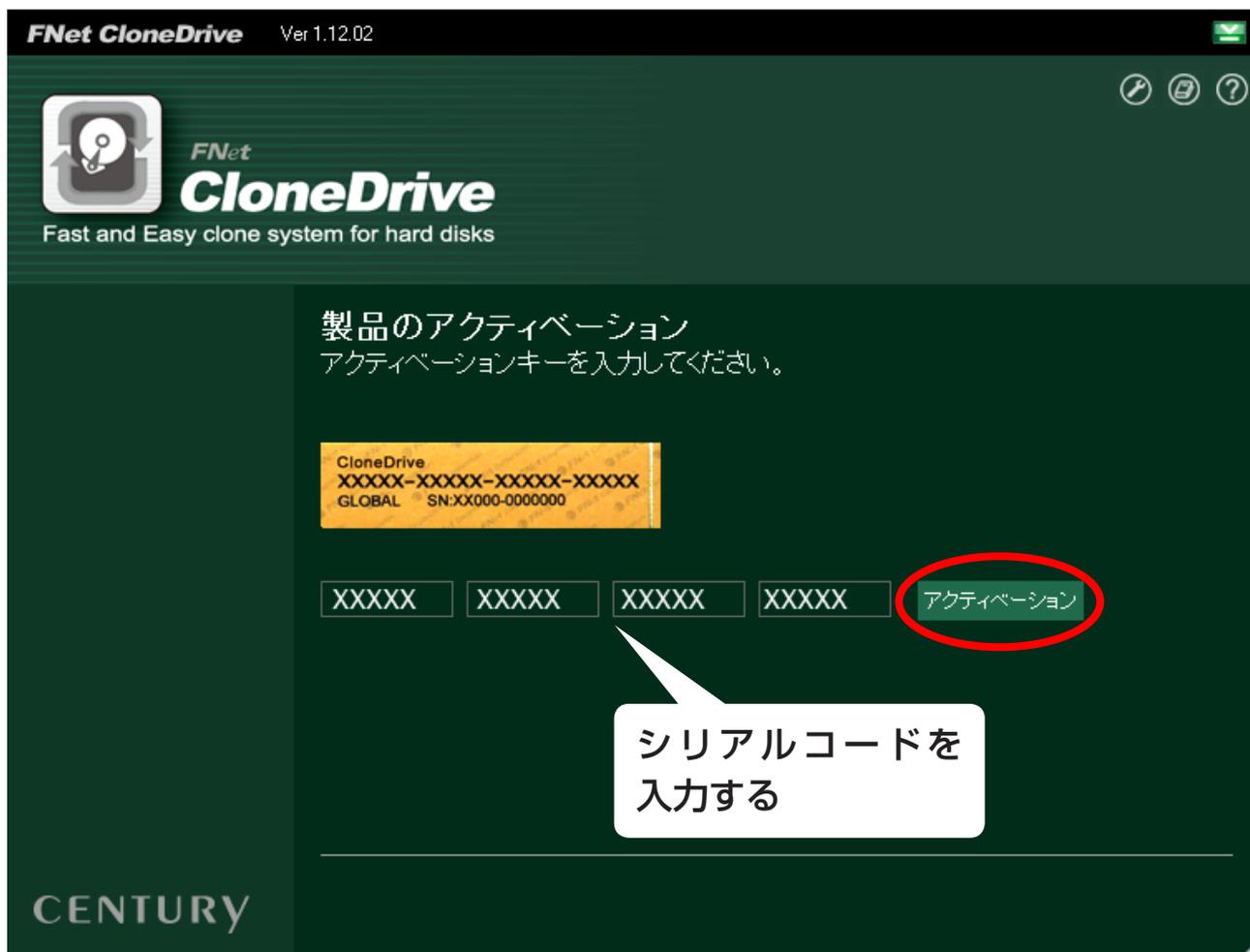


- ③ 本体底面に貼付されているシリアルコードを入力し、**アクティベーション** をクリックします。

■ ご注意！

HDDが接続されている状態でCROS2U3RVの底面を見ると、HDDが脱落する可能性があります、危険です。

あらかじめシリアルコードをメモに取っておくか、HDDを接続していない状態でPCに接続してアクティベーションを行ってください。



◆アクティベーションに失敗した場合は次の画面が表示されます。



次のことを確認し、再度入力を行ってください。

- **インターネット環境に接続可能なPCか。**

※ウイルスセキュリティソフト等のファイヤーウォールを使用している場合、アクティベーションに失敗する場合があります。

一時的にファイヤーウォールをオフにし、アクティベーション完了後に再度ファイヤーウォールをオンにしてください。

- **シリアルコードの「0」(数字のゼロ)と「O」(アルファベット大文字のオー)、「1」(数字のいち)と「I」(アルファベット大文字のアイ)を間違っていないか。**

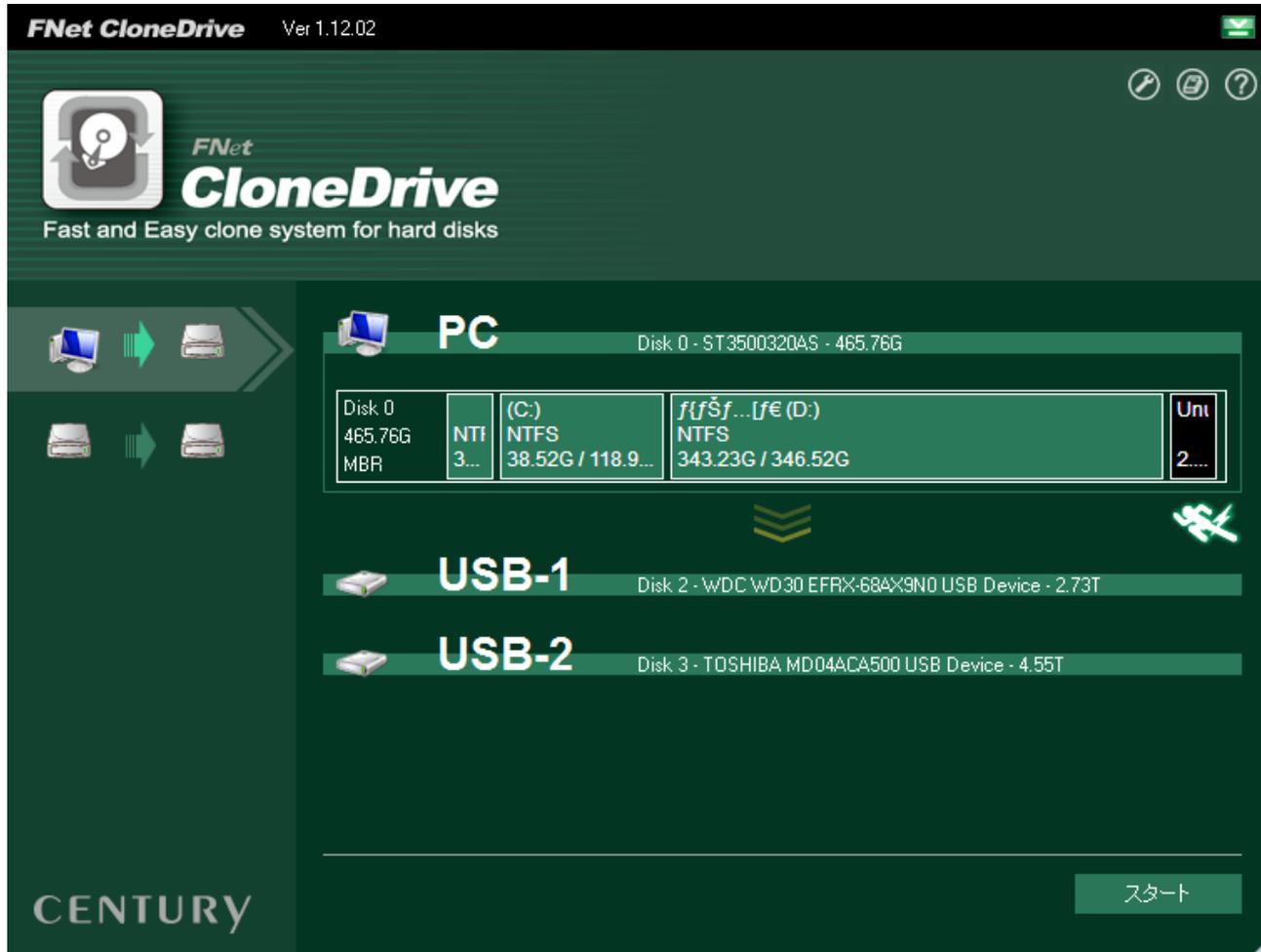
※シリアルコード入力の際は、必ず**半角英数字**で入力してください。

※数字の0(ゼロ)には**斜線**が入っています。

※シリアルコードに**アルファベットの小文字**は使用しません。



- ④ アクティベーションに成功すると、次の画面が表示され、ソフトが使用可能になります。



4

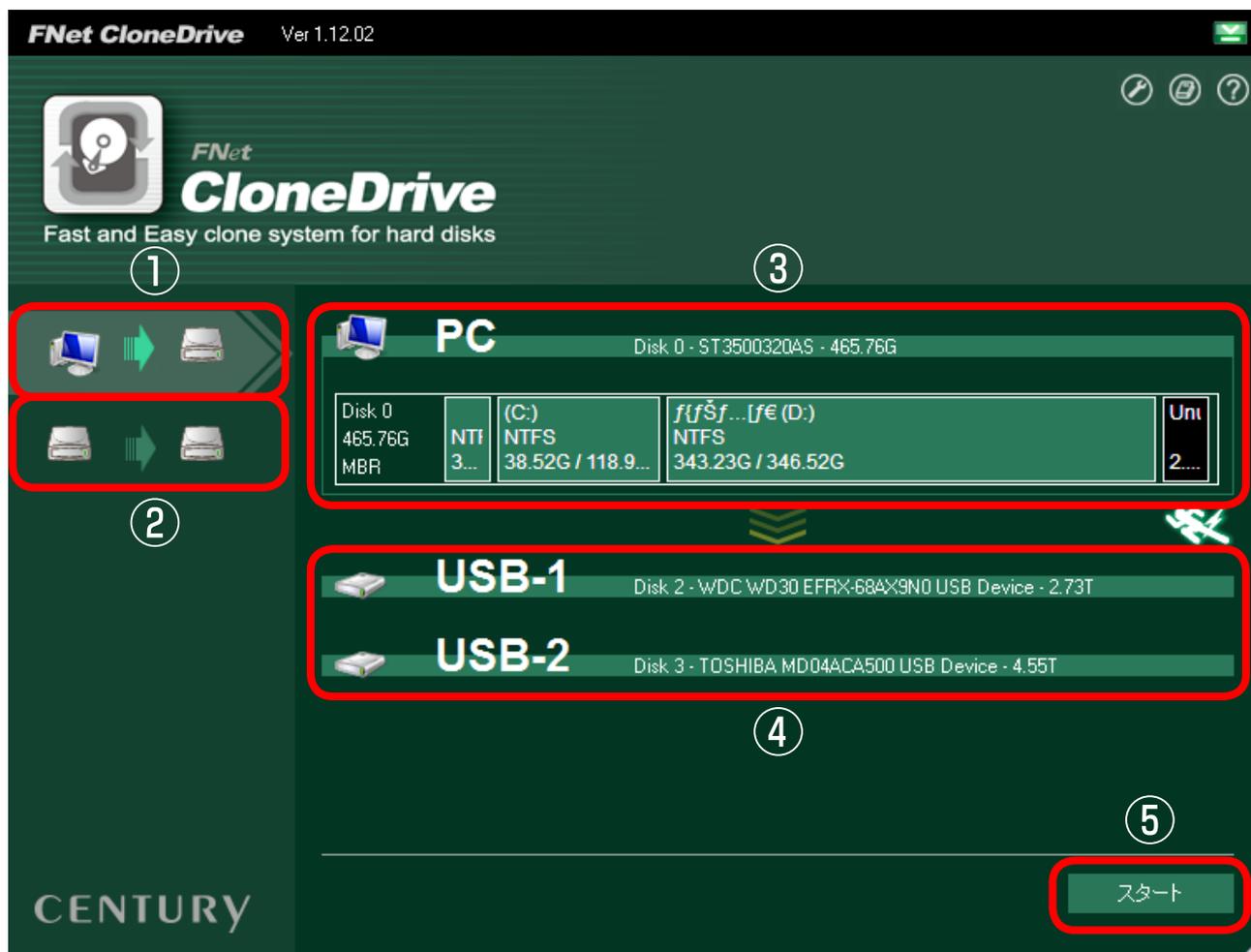
アクティベーションを行う

■ご注意！

- 本ソフトを使用してコピーを行うためには、CROS2U3RVに接続したHDD/SSDがあらかじめ、NTFS/FAT32/exFAT形式でフォーマットされている必要があります。
- すでにデータが入っているHDD/SSDをコピー先として使用する際は、必ず別メディアにバックアップ等を行ってください。コピーを行うと、データは上書きされ、元のデータはすべて消去されます。コピーを途中で停止した場合もデータは復元されません。ご注意ください。
- コピー先のHDD/SSDはコピー元の容量より小さい場合でもコピーは可能ですが、**その際は使用しているデータ総容量がコピー先HDD/SSDより少ない必要があります。**データ総容量がコピー先より多い場合、コピーを開始することができません。



①CloneDriveを起動すると、次の画面が表示されます。(画面は一例です)



- ①システムドライブコピー：PCのシステムドライブからCROS2U3RVに接続されたHDD/SSDにコピーを行うモード
- ②ローカルコピー：CROS2U3RVに接続された2台のHDD間でコピーを行うモード
- ③コピー元になるドライブの情報を表示
- ④コピー先になるドライブの情報を表示
- ⑤コピースタートボタン

- ①のシステムドライブコピーはCROS2U3RVに接続した2台のHDD/SSDに対して同時にコピーができます。
- 1台のみにコピーを行いたい場合は、HDD/SSDを1台のみ接続してください。

②システムドライブコピーを行うか、ローカルコピーを行うかを選択します。

• システムドライブコピー：

PCに内蔵されているシステムドライブ(一般的にCドライブと呼ばれるドライブ)をOS等のシステムを含め、丸ごとコピーします。

システムドライブコピーは、CROS2U3RVに接続した2台のHDD/SSDに同時にコピーができます。1台のみにコピーを行いたい場合は、HDD/SSDを1台のみ接続してください。

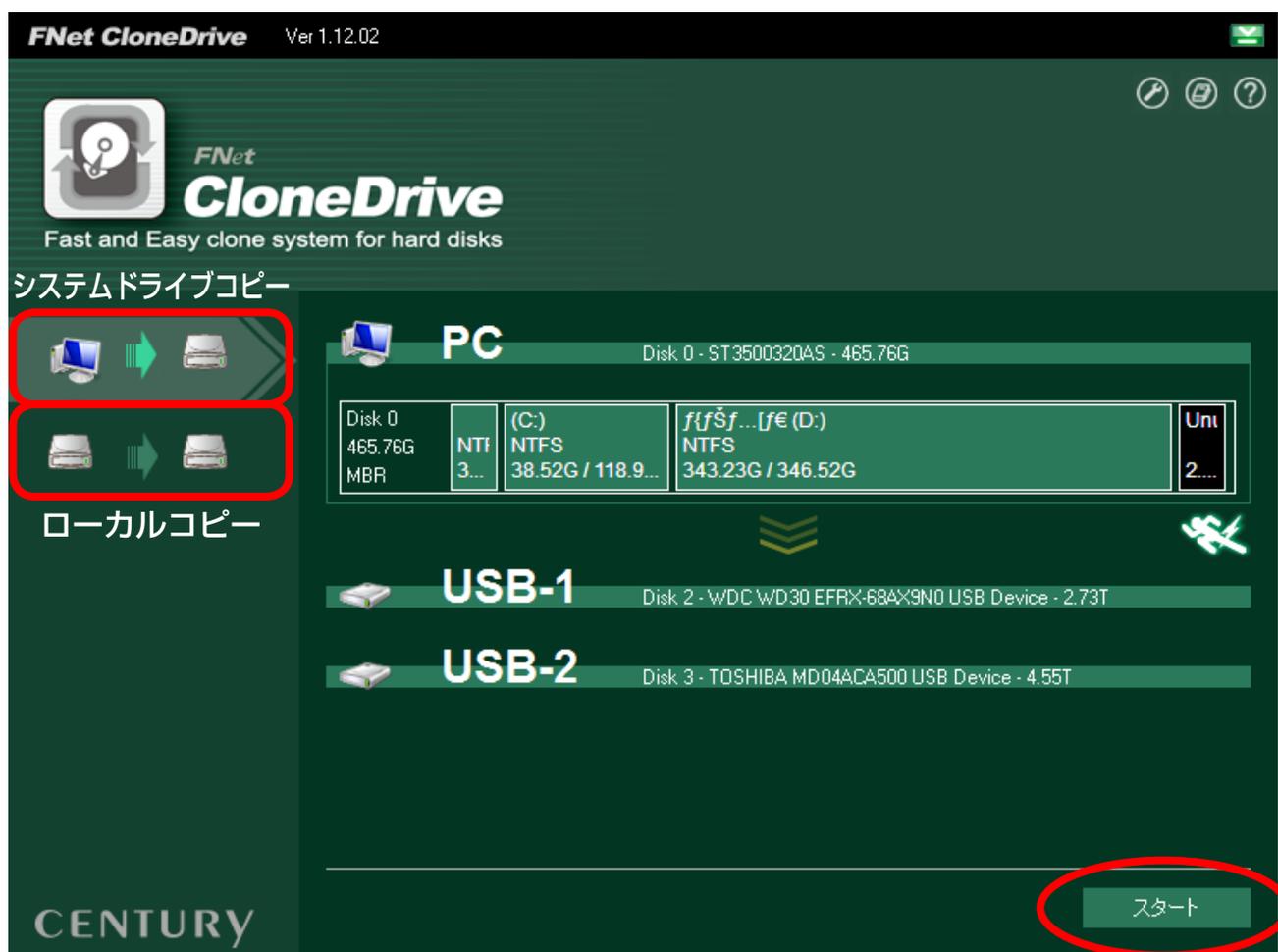
※CROS2U3RVに接続したHDDから起動中のシステムドライブへのコピーは行えません。

• ローカルコピー：

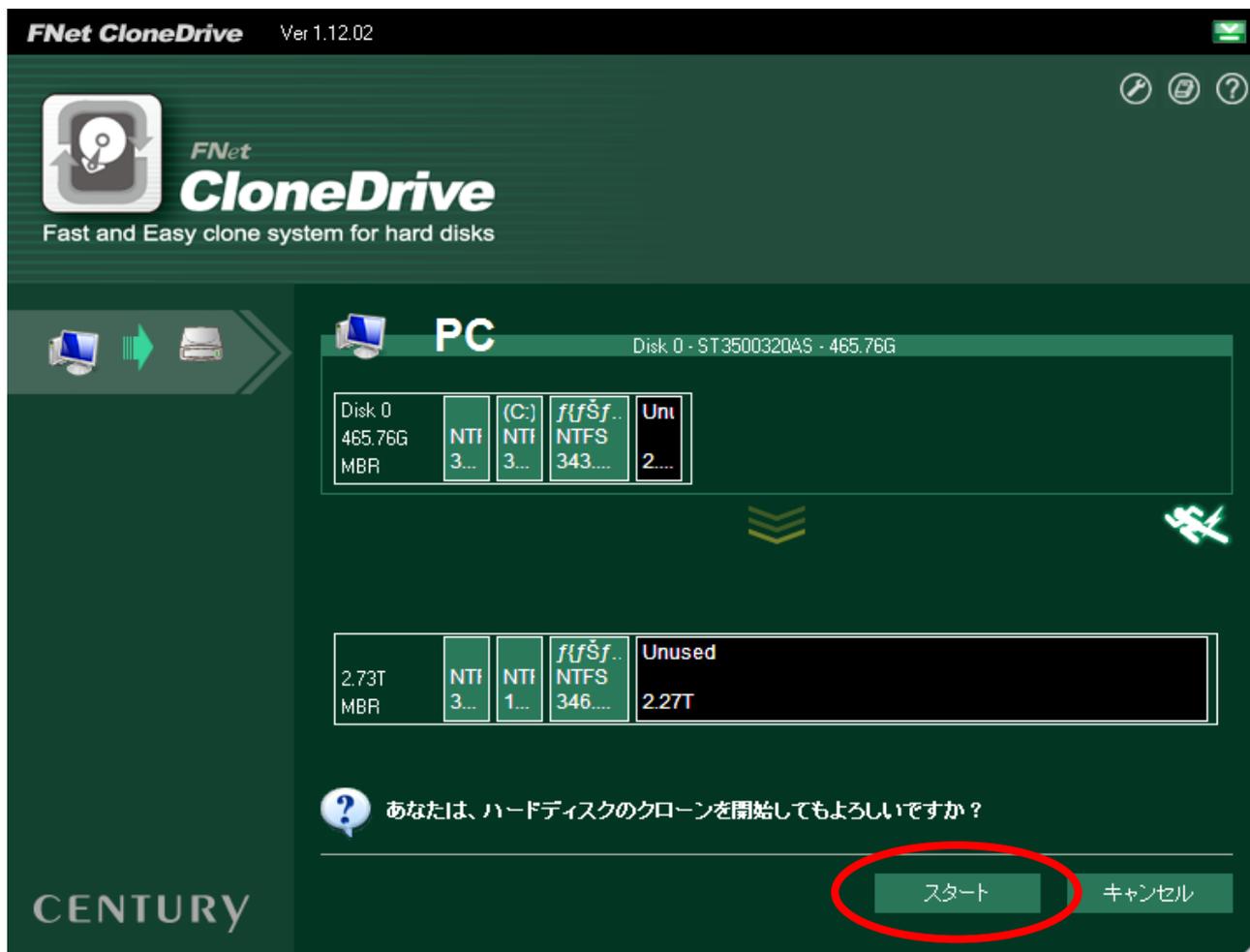
CROS2U3RVに接続された2台のHDD間でコピーを行うモードです。

HDD 1がコピー元、HDD 2がコピー先になりますので接続するHDD/SSD差し込み口には十分にご注意ください。

コピー元とコピー先を間違えてコピーを開始すると、**コピー元のHDD/SSDの内容がすべて消失してしまいます。**

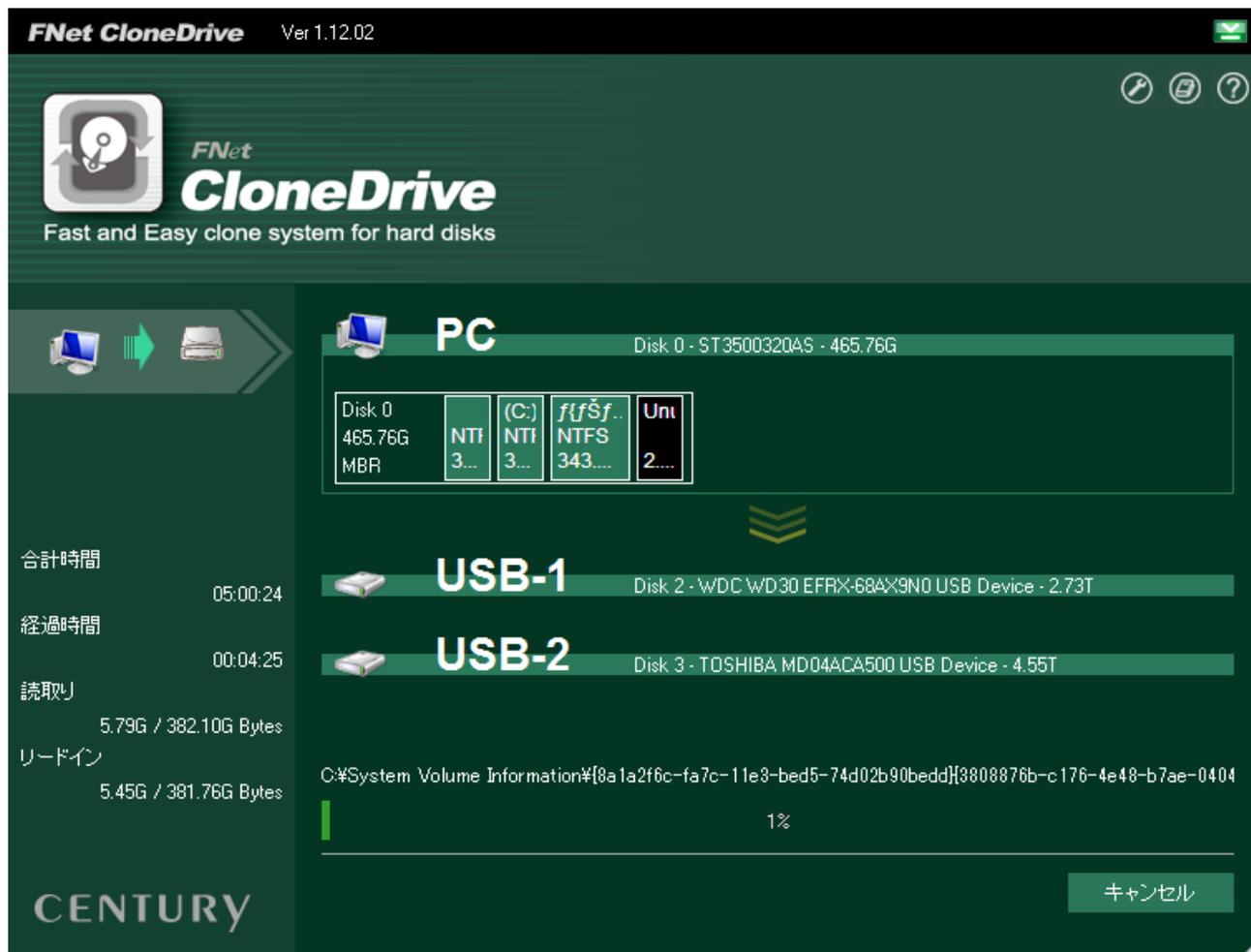


- ③ コピーモードを決定後、**スタート** ボタンをクリックすると、確認が表示され、再度 **スタート** ボタンをクリックするとコピーが開始されます。



- **スタート** ボタンがグレー表示でクリックできない場合は、コピーの条件が間違っています。
HDDの接続や空き容量の確認などを行ってください。





- コピー中は画面下にコピーの進捗が表示されます。
コピーを中断したい場合は **キャンセル** を押してください。
※ **キャンセル** でコピーを中断しても、コピー先になっているHDDの内容は失われ
ます。



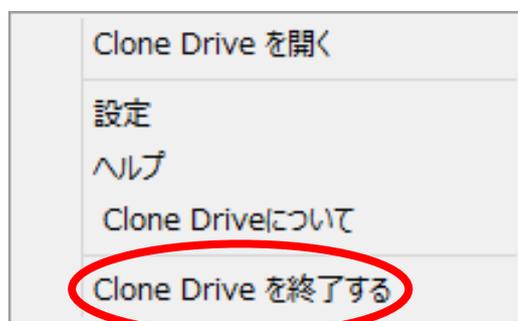
- ④コピーが完了すると、次のメッセージが表示されますので、**OK** をクリックしてコピーを終了します。



- ⑤ソフトを最小化する場合は、右上の **最小化** をクリックします。



- ⑥ソフトを完全に終了させる場合は、タスクバーからCloneDriveのアイコンを右クリックし、**Clone Drive を終了する** をクリックします。



〈ソフトの設定について〉

タスクバーのアイコンを右クリックして、設定をクリックを行うと各種設定が行えます。



• 自動実行

本ソフトはWindowsの起動に合わせて自動実行されます。

「 起動時、自動的にCloneDriveを起動する 」

のチェックを外すと自動実行されなくなります。

自動実行を解除した場合、デスクトップのアイコンをクリックして起動を行ってください。

• ランチャーボタンの有効

「 本体のコピースタートボタンでCloneDriveを起動する 」

このチェックを入れて、CROS2U3RVとPCの接続中にCROS2U3RVのコピースタートボタンを押すとCloneDriveが起動します。

※タスクトレイにアイコンが表示されていない状態(右クリックして「 Clone Drive を終了する 」を選び、完全に終了した場合等)は反応しません。

Tips

アイコンが次のようになっている場合、CROS2U3RVが正常に認識されていませんので、接続をご確認ください。



〈アイコンがグレーで表示される場合〉

- CROS2U3RV本体の電源がオンになっているか確認する
- USB接続が正しく行われているか確認する
- HDD/SSDが正しく挿入されているか確認する